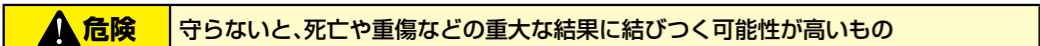
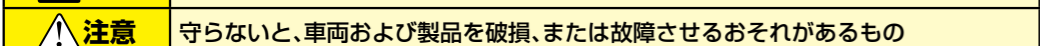
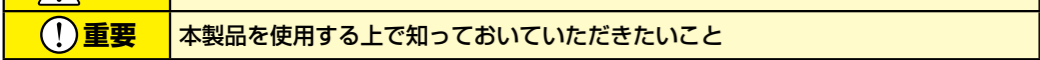
コーナーガイドセンサー

CGS252

(CGS252-M/CGS252-S/CGS252-V)

取扱説明書

このたびはデータシステム製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
●取付説明書・取扱説明書と保証書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。本製品取り付け後も大切に保管し、必要な時にお読みください。
●保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

注意事項の定義について

注意事項は「⚠危険」、「⚠注意」、「(!)重要」に区分しており、それぞれ次の意味をあらわします。

⚠危険	守らないと、死亡や重傷などの重大な結果に結びつく可能性が高いもの
⚠注意	守らないと、車両および製品を破損、または故障させるおそれがあるもの
(!)重要	本製品を使用する上で知っておいていただきたいこと

注意事項

(!) 重要

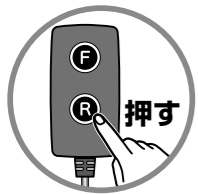
[一般的な事項]

●本製品は車両の後退や縦列駐車などを安全におこなえるよう補助するためのもので、障害物に対する安全を保証するものではありません。車両移動の際は、必ずドライバー自身が障害物に対する安全確認をおこなってください。
●3Ø km/h以上で走行するときは、本製品の電源を切ってください。車両から発生するノイズの影響を受け、誤作動するおそれがあります。
●本製品は、日本国内で車検を受けた車両専用に設計された製品であり、弊社が認める適合車両以外への取り付け、および日本国外での販売や使用を禁止しています。以上の内容に反する行為に対し、弊社は一切の責任負いません。
●適合外の車両に取り付けて使用した場合、本製品の保証はすべて無効となり、本製品に関するすべての事柄に対して弊社は一切責任を負いません。
●適合外の車両に対する装着に関するサポート、および製品本来の使用目的以外の使用に対する動作保証およびサポートは一切致しません。
●本製品を使用して発生した人身・物損事故、荷物などの盗難被害、車両の故障・破損・損傷などに関しての責任は一切負いません。
●万が一製品に初期不良があった場合にはお取り替えさせていただきますが、いかなる場合においても作業工賃・バンパー修理代などは一切お支払い致しません。

[超音波センサーについて]

●下記のような自然条件や路面条件によりセンサーが影響を受け、本製品が正常に動作しない場合があります。
　強い雨/濃い霧/高温時/極寒時/凹凸の激しい路面/草などが生えている場所/傾斜した路面/フェンス/金網/踏み切り付近や有料駐車場など、超音波センサーを使用している場所
●障害物が以下のような形状・材質の場合、反応しにくいまたは反応しない場合があります。
　小さな障害物/表面が丸い物体(円柱・球状のもの)/布や綿など超音波を吸収する材質/センサーに対して直角に近い向きで当たらない障害物
●センサーを塗装する場合、メタリック系など金属粉入り塗料はセンサー誤動作の原因となりますので使用しないでください。
●本製品に同梱されているセンサーと、別売品のセンサー以外は一切使用できません。

使いかた

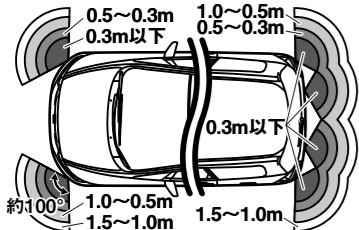
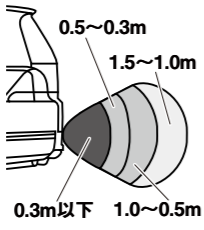
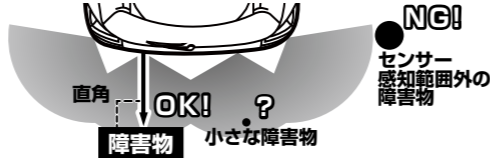
前進時

【Rボタン】を押すと、本製品の電源が入り、各センサーが障害物までの距離を感知します。
もう一度【Rボタン】を押すと、本製品の電源が切れます。

(!) 重要　●3Ø km/h以上で走行するときは、本製品の電源を切ってください。
車両から発生するノイズの影響を受け、誤作動するおそれがあります。

バック時

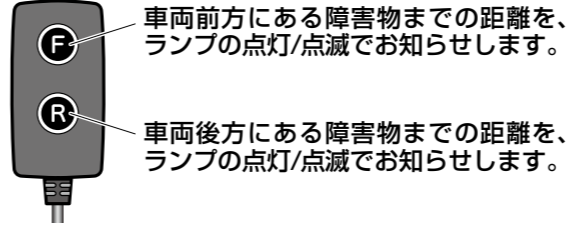
シフトポジションを「R」にすると、本製品の電源が入り、各センサーが障害物までの距離を感知します。
動作中にコントロールスイッチの【Rボタン】を押すと、一時的に本製品の電源を切ることができます。もう一度押すと元の状態に戻ります。

感知エリアのイメージ

●上から見た図

●横から見た図

感知しやすい障害物の形状

●センサーは、反射された超音波をキャッチして障害物を感知します。
センサーが出力した超音波が、障害物に対し直角に近い向きで当たっていないと、超音波がセンサーの方向へと反射されにくくなります。
●小さな障害物や球状のもの、円筒状のポールなどは、センサーが反応しない場合があります。

コントロールスイッチのランプと警告音(「スピーカー」のみを接続している場合)

●コントロールスイッチ

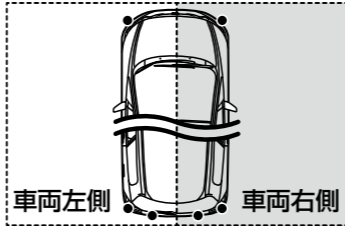
車両前方にある障害物までの距離を、ランプの点灯/点滅でお知らせします。
車両後方にある障害物までの距離を、ランプの点灯/点滅でお知らせします。

●スピーカーの音量

本体側面のボリュームで、スピーカーの音量を調整できます。

CGS252本体側面

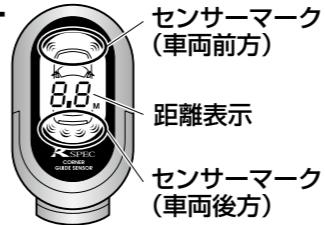
●スイッチのランプ・警告音について

障害物までの距離が一番近いセンサーが反応し、コントロールスイッチのランプと、スピーカーの音で警告します。

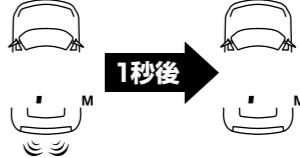
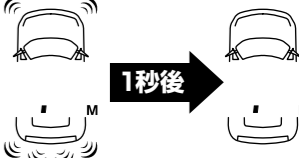
車両左側　車両右側

障害物までの距離	1.5mまで	約1.5m~1m	約1m~Ø.5m	約Ø.5m~Ø.3m	約Ø.3m~Ø.Øm
コントロールスイッチの点滅	点灯	遅い点滅	点滅	やや早い点滅	早い点滅
警告音(車両左側)	音なし	ピッ・・・ピッ	ピッ・・ピッ	ピッ・ピッ	ピー(連続音)
警告音(車両右側)	音なし	ピピッ・・・ピピッ	ピピッ・・ピピッ	ピピッ・ピピッ	ピー(連続音)

距離表示モニターの表示と警告音(「距離表示モニター」を接続している場合)

●距離表示モニター

センサーマーク(車両前方)
距離表示
センサーマーク(車両後方)

●センサー接続確認

エンジン始動後、接続されているセンサーのセンサーマークを表示します(約1秒間)。

●2個接続している場合

●6個接続している場合

●センサーマーク・距離表示・警告音について

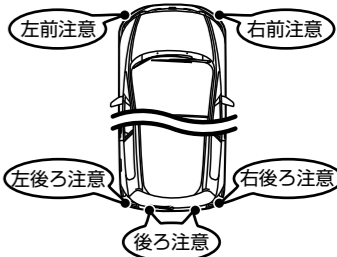
障害物までの距離が一番近いセンサーが反応し、センサーマークと距離をモニター表示して、ブザーの音で警告します。

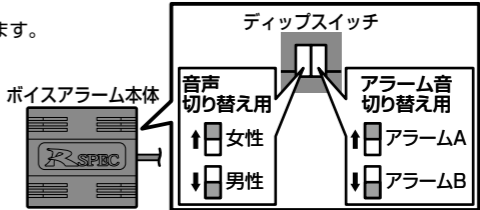
障害物までの距離	1.5mまで	約1.5m~1.Øm	約1.Øm~Ø.5m	約Ø.5m~Ø.3m	約Ø.3m~Ø.Øm
モニターの距離表示	数字なし	1.5M~1.1M	1.ØM~Ø.6M	Ø.5M~Ø.3M	Ø.ØM
センサーマークの表示	消灯	遅い点滅	点滅	早い点滅	点灯
警告音	音なし	ピッ・・・ピッ	ピッ・・ピッ	ピッ・ピッ	ピー(連続音)

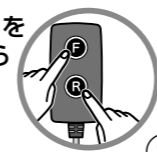
ボイスアラームの音声とアラーム音(「ボイスアラーム」を接続している場合)

●ボイスアラームの動作

本製品が障害物を感知すると、「感知したセンサーの位置」を最初に一度アナウンスします。その後、障害物までの距離をアラーム音でお知らせします。
例:後ろに障害物がある場合
「後ろ注意」、「ポン・・・ポン・・・ポン・・・」
障害物までの距離が約Ø.3m以下になった場合、「危険です」と音声で警告し、アラームが連続音に変化します。

障害物までの距離	1.5mまで	約1.5m~1.Øm	約1.Øm~Ø.5m	約Ø.5m~Ø.3m	約Ø.3m~Ø.Øm
警告音	音なし	ポン・・・ポン	ポン・・ポン	ポン・ポン	ポポポポ(連続音)

●ボイスアラームの設定

音声は男性/女性、アラーム音は2種類、それぞれお好みで選択できます。

●ボイスアラームの音量調整

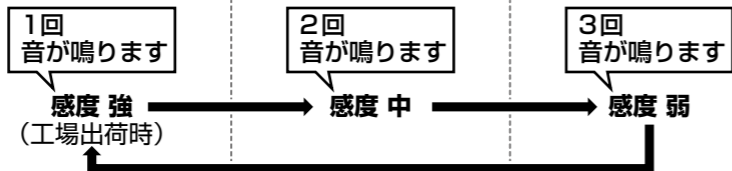
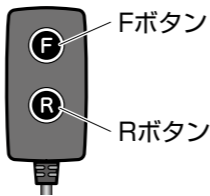
1. 【Rボタン】を押して、本製品の電源を入れます。
2. 【Fボタン】を押しながら【Rボタン】を押すと、音量が切り替わります(7段階)。
※シフトポジションは「R」以外にしてください。「R」にすると音量の調整ができません。

超音波センサーの感度調整

危険　必ず安全な場所でおこなってください

超音波センサーは【強】・【中】・【弱】の3段階で感度を調整できます。(工場出荷時は【強】)
センサーの検知範囲を狭めたいときなど、必要に応じて感度を調整してください。

●感度調整方法

1. 【Rボタン】を押して、本製品の電源を入れます。
2. 【Fボタン】を5秒以上押すと、感度が切り替わります(3段階)。

●エンジンを停止させても、この設定は記憶されています。

	感度 強	感度 中	感度 弱
スピーカー取り付け時	ピピピー(×1回)	ピピピー(×2回)	ピピピー(×3回)
距離表示モニター取り付け時	ピー(×1回)	ピー(×2回)	ピー(×3回)
ボイスアラーム取り付け時	危険です(×1回)	危険です(×2回)	危険です(×3回)
横から見た感度範囲イメージ	1.5m	1.0m	0.5m
上から見た感度範囲イメージ	1.5m	1.0m	0.5m

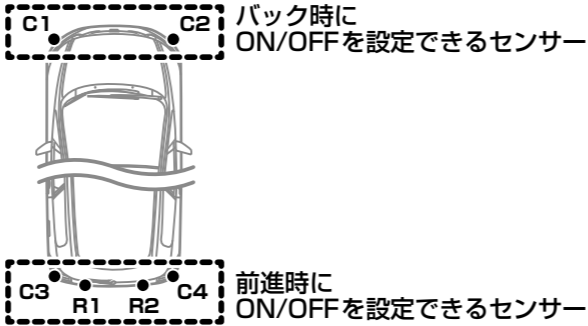
重要
●感度調整はスピーカーから音が出る状態でおこなってください。
●【Fボタン】を5秒以内に離すと、感度が切り替わりません。
●距離表示モニターを取り付けている場合、感度が切り替わるときに「0.0m」と距離表示しますが、故障ではありません。

超音波センサーを一部OFFにする

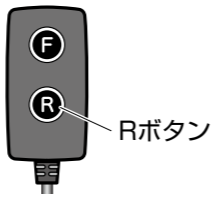
本製品使用中、超音波センサーを一部OFFにできます。前進時とバック時、それぞれ設定が可能です。

●設定できるセンサー

・前進時……リア側のセンサー(C3・C4・R1・R2)をOFFにできます。
　センサーをOFFにすると、【Rボタン】が消灯します。

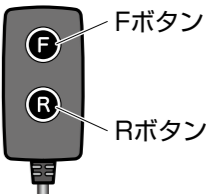
・バック時…フロント側のセンサー(C1・C2)をOFFにできます。
　センサーをOFFにすると、【Fボタン】が消灯します。

●設定方法

1. ■前進時のセンサーを設定する場合
【Rボタン】を押して、本製品の電源を入れます。
■バック時のセンサーを設定する場合
シフトポジションを「R」にします。
2. 【Rボタン】を**2秒以上**押すと、超音波センサーのON/OFFが切り替わります。

●エンジンを停止させても、この設定は記憶されています。

スピーカー・ブザーの音を消す

●設定方法

1. 【Rボタン】を押して、本製品の電源を入れます。
2. 【Fボタン】を押すと、スピーカー・ブザーのON/OFFが切り替わります。

●エンジンを停止させても、この設定は記憶されています。
●ボイスアラームの音声を消すことはできません。
ボイスアラームの調整方法は、本書裏面の「ボイスアラームの音声とアラーム音」をご参照ください。

エンジンスタート時の動作を設定する

エンジンスタート時の動作を設定できます。お好みに応じて設定してください。

●設定内容

・前回の状態を記憶……イグニッションスイッチをOFFにしたときの状態を記憶し、再スタート時も同じ状態で動作します。
(工場出荷時の設定)
・スタート時OFF………エンジンスタート時、必ず本製品がOFFになります。

●設定方法

1. イグニッションスイッチをOFFにします。

2. 【Fボタン】を押しながら、イグニッションスイッチを【ACC】にします。

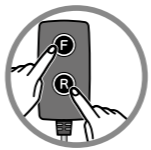
3. 【Rボタン】が点滅したら、【Fボタン】から手を離します。
4. 【Fボタン】を押して、設定を選びます。
【Rボタン】の点滅で、どちらの設定を選択しているかが確認できます。

	点滅周期
前回の状態を記憶(工場出荷時)	1回
スタート時OFF	2回

5. イグニッションスイッチをOFFにすると、設定が記憶されます。

工場出荷時の設定に戻す

次の操作で設定を工場出荷時の状態に戻すことができます(一部の設定を除く)。

1. イグニッションスイッチをOFFにします。
2. 【Fボタン】と【Rボタン】を押しながら、イグニッションスイッチをACCにし、そのままスイッチを3秒間押し続けます。
【Fボタン】と【Rボタン】が早く点滅します。

3. 3秒後に【Fボタン】と【Rボタン】の点滅が終わり、設定がリセットされます。
※点滅中に手を離すと、設定はリセットされません。

●リセットされる設定

設定内容	工場出荷時の設定
前進時(手動ON)の設定	通常設定
前進時のリアセンサー	リアセンサーON
バック時のフロントセンサー	フロントセンサーON
スピーカー	スピーカーON

●リセットされない設定
・初期設定

ご相談窓口

お電話　サービス(技術的なお問い合わせ・修理受付)
086-486-0442
【受付時間】
月曜日～金曜日 10:00～12:00 / 13:00～17:30
(年末年始/祝日など、弊社休業日を除く)
※コレクトコールによるお問い合わせは受付致しかねます。

メールでのお問い合わせ(PC)
http://www.datasystem.co.jp/support/mail/

メールでのお問い合わせ(スマートフォン)
http://www.datasystem.co.jp/sp/support/

Data System 株式会社 データシステム
http://www.datasystem.co.jp/
■[本 社] 東京都新宿区新宿1-18-2　■[倉敷支社] 岡山県倉敷市神田1-1-11

CGS252use-1507-YUM